東京医療保健大学大学院
千葉看護学研究科

働きながら学べる大学院
2021年4月船橋キャンパスに開設

連携する力が求められる今、高度専門職業人として
実践を牽引・指導する人材の育成をめざします

本研究科で獲得を目指す能力

- **掴む（つかむ）** ▶ 多職種で担うケアシステムの構築・発展において、看護ならではの本質を**「掴む」**力
- **繋ぐ（つなぐ）** ▶ 高度に機能分化したケアシステムを俯瞰し、保健医療福祉機関や専門職を**「繋ぐ」**力
- **示す（しめす）** ▶ 地域包括ケアの時代に期待される看護機能の推進に向けた研究を行い、成果を**「示す」**力

研究科長
宮本千津子

我が国の保健医療において、今以上に多職種・機関での連携が必要とされたことはありません。千葉看護学研究科では、病院、訪問看護ステーション、老人保健施設、保健所、学校等で看護に携わり、人々のニーズに応えるための効果的な連携とは何か、どうしたらできるのかを学び、発展させたいと考える皆さんをお待ちしています。

▶取得可能な学位　修士(看護学)
▶募集人員:8名
▶選抜試験:秋季2020年9月26日(土)　春季2021年2月6日(土)
▶出願期間:秋季2020年8月24日～9月11日　春季2021年1月5日～1月22日

※履修内容により、2022年以降の公益社団法人日本看護協会の認定看護管理者認定審査受験資格要件「看護管理に関連する学問領域の修士以上の学位を取得しているもの」に該当します。
※大学卒業資格をお持ちでない方は出願前にご相談下さい。

個別相談会(予約制)　2020年8月22日(土)10:00～15:00
その他、ご相談は随時受け付けています。
詳細はHPをご覧下さい。

千葉看護学研究科HP

〈キャンパスへのアクセス〉
JR・東京メトロ東西線・東葉高速鉄道「西船橋駅」より徒歩12分
京成本線「海神駅」より徒歩7分

東京医療保健大学大学院千葉看護学研究科の特徴

１．多職種で担うケアの推進に必要な知識・スキルに呼応したカリキュラム

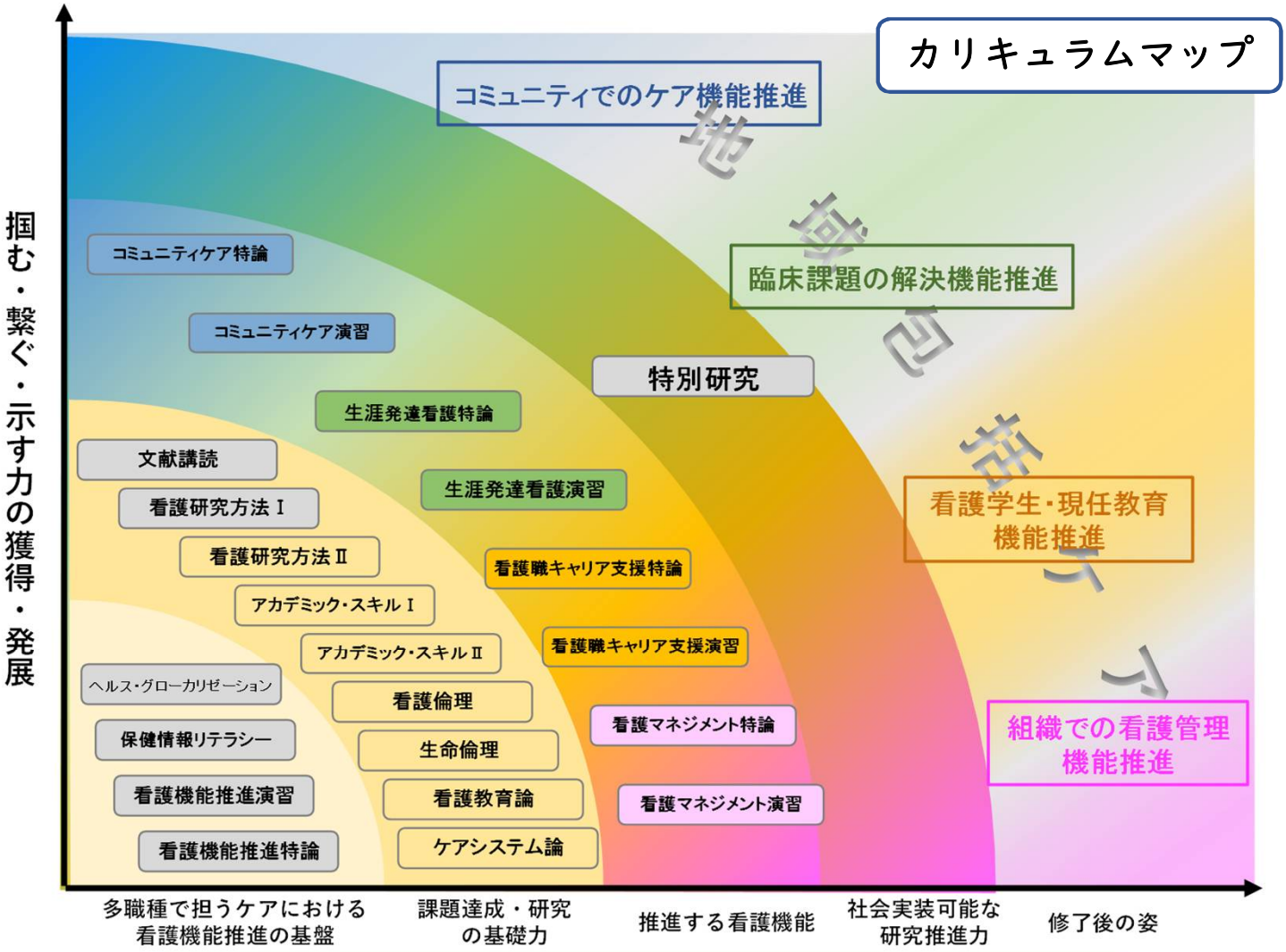
地域包括ケアの時代において、多職種と連携し看護の機能を推進する基盤となる科目をコアとし、加えて、高度専門職業人として実践を牽引・指導するための知識とスキルを講義、演習、研究を通して学びます。

２．一人ひとりが推進をめざす看護機能に応じた４つの履修モデル

推進したい看護の機能に応じて、コミュニティ・ケア（地域におけるケアの推進）、生涯発達看護（臨床における課題の解決）、看護職キャリア支援（学生・現任への教育機能の推進）、看護マネジメント（組織での看護管理実践）から複数の科目を選択履修することができます。

３．働きながら修士号が取れる履修スケジュールと学修スタイル

授業は週末および連休期間等に開講、またインターネットを使った遠隔授業・研究指導を多く導入します。これにより働きながら学べ、2年間で修士号の取得が可能です。



特別研究（修士論文）指導教員

宮本千津子教授　清水準一教授　吉田澄恵教授
篠木絵理教授　小黒道子教授　山本由子准教授

〈問い合わせ先〉　〒273-8710　千葉県船橋市海神町西1丁目1042番2号
E-mail：chiba-master@thcu.ac.jp
電話　：047-495-7751(代) 平日9:00～17:00